

令和7年度 新技術農業機械化推進研修

精密農業・自動化コースⅢ

令和8年3月6日（金）

（定員：10名）

（研修のねらい）

農村の高齢化、農家人口の減少等の課題に対する技術として、ロボット技術やICTを活用した超省力生産技術が注目されています。これらの技術の現状と今後の普及のための課題等に対する理解を深めることを目標とする。

（受付場所：水戸ほ場玄関）

月 日	区分	研 修 項 目 等	主 な 内 容	場 所
3 / 6 （金）	午前	9:45～ 開講式・オリエンテーション		水戸ほ場 第3研修室
		10:00～11:00 （仮）スマート農業の推進について（講義） （講師：農林水産省（予定））	（仮）スマート農業をめぐる最近の動き等	〃
		11:00～12:00 （仮）スマート農業新技術活用事例 （講師：未定）	（仮）スマート農業に取り組んでいる事例の紹介等	〃
	午後	13:00～14:00 （仮）農業車両の自動操舵システムの利用普及と技術動向（講義） （講師：未定）	（仮）近年普及が広がっている自動操舵システムの技術要素を、GNSS技術を中心に詳しく解説し最新の利用普及状況などについて紹介	第3研修室
		14:00～15:30 （仮）最新自動操舵システムを利用した農作業と基本操作（実演） （講師：未定）	（仮）最新の自動操舵システムを搭載したトラクターの作業及び基本操作について説明。また、基地局設備の設置等について説明	実習ほ場
		15:45～ 閉講式		第3研修室

注：1 日程の一部を変更することがあります。

2 最少実施人数：3名